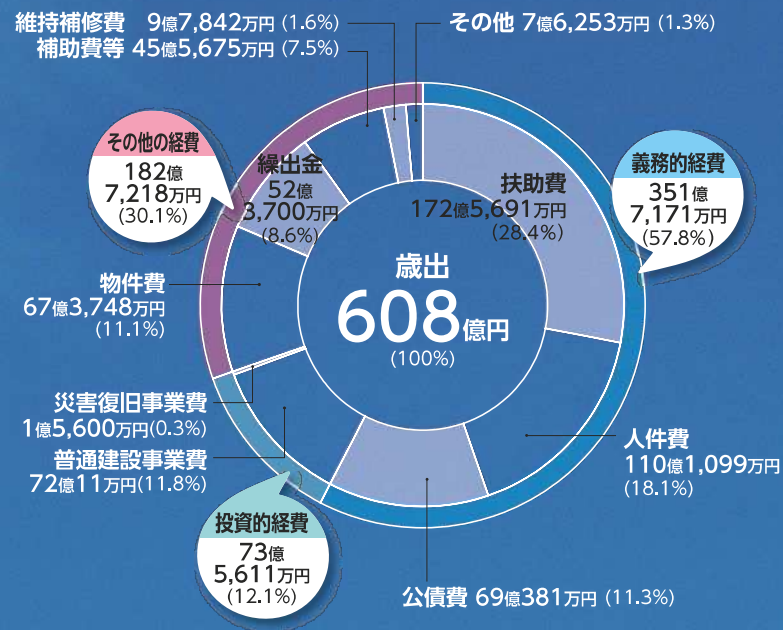
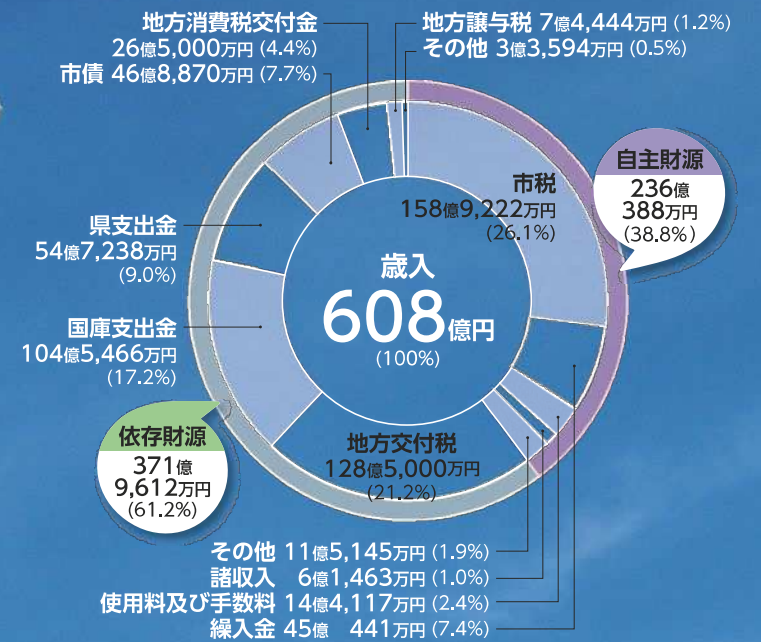


◎一般会計歳出(性質別)



◎一般会計歳入



3月議会定例会が  
2月14日から3月27日まで開かれ、  
中重真一市長が  
令和2年度の施政方針を述べました。  
当初予算と併せ、  
概要をお知らせします。

# さらなる飛躍に向け、大いなる一歩

令和2年度 施政方針と当初予算

◎一般会計歳出(目的別)



※グラフ内の(%)は構成比。

※市の当初予算案は財政課、情報公開コーナー（国分シビックセンター行政庁舎本館4階）、各総合支所地域振興課、市ホームページなどで公開しています。

予算書はこちらからご覧ください。

[霧島市 予算書](#)

◎企画政策課 ☎(64)0914

引き続き、本当に必要な行政サービスの質と量を確保しながら、健全な財政運営を堅持するため、市経営健全化計画の下、行財政改革を積極的に推進してまいります。

令和2年度は「持続可能な健全財政の確立」「将来の市民負担軽減」「スクラップアンドビルドの推進」「市民への説明責任」を基本に市総合計画を踏まえながら、行政の効率化・合理化を一層推進し、喫緊の課題に的確に対処するとともに、幅広い世代に対して有益で切れ目のない施策を展開するための事業などを盛り込み、総額608億円一般会計予算を編成しました。前年度と比較して5.4%の増で、これは幼児教育・保育の無償化をはじめ、障害児通所給付費や生活保護費など扶助費の増額や単人中学校校舎大規模改造、牧園総合支所新庁舎等建設などに要する経費によるものです。

本市は市債残高の縮減や基金の残高の確保を図りながら、健全な財政運営に努めています。一方で社会・経済情勢の変化により、市税など一般財源の安定的な確保、増収は不透明な状況にあり、合併特例措置による普通交付税の上乗せも令和3年度には全て縮減されます。少子高齢化の進行に伴い、ますます増加が見込まれる社会保障関係費や公共建築物の老朽化対策など、行政需要が今後さらに増大していくことは明らかです。

一方、自然災害に対する普段からの備えと素早い対応の重要性を改めて認識したところであり、治水対策など災害に強い安心・安全なまちづくりに向けた施策を進めてまいります。

一方で昨年は高校総体や国体のリハール大会、全国都市問題会議など、全国規模の催しが本市であり、「燃ゆる感動がこしま国体・かごしま大会」開催に向けた運営やおもてなしの実践と、本市の魅力面向全国に向けてPRする機会も得られました。国体などの成功に向けて、引き続き関係機関と連携し、万全の態勢で臨んでまいります。

中山間地域などの光ブロードバンド整備や全天候型「こども館」の設置など、市長就任以来取り組んでまいりました各事業も計画的に推進します。新たに策定した第2期霧島市ふるさと創生総合戦略などに基づき、地方創生の推進やまちのさらなる発展に向けて、本市の総力を結集し「ワンチームのまちづくり」を進めてまいります。

幼・保無償化など予算5.4%増

令和2年度は「持続可能な健全財政の確立」「将来の市民負担軽減」「スクラップアンドビルドの推進」「市民へ

# もっと詳しく、 まちの全体予算

## ■全会計の歳出予算額比較 (対前年度)

市の会計には、福祉や教育・道路整備など皆さんの生活に広く関わる「一般会計」、国民健康保険など特定の事業を行うために設けた「特別会計」、水道や病院など一定の収益性が求められる「企業会計」の三つがあります。

令和2年度の3会計全体予算は前年度比3.9%増の1,017億5,311万円となりました。

会計区分	令和2年度	令和元年度	増減率 (%)
<b>一般会計</b>	608億 円	577億 円	5.4
国民健康保険	154億 249万円	152億 2,863万円	1.1
後期高齢者医療	15億 5,048万円	13億 8,069万円	12.3
介護保険	117億 6,125万円	113億 7,311万円	3.4
交通災害共済	1,614万円	1,599万円	1.0
温泉供給	7,070万円	7,111万円	-0.6
<b>小計</b>	288億 106万円	280億 6,953万円	2.6
<b>特別会計</b>			
水道			
収益的	20億 2,855万円	19億 6,679万円	3.1
資本的	14億 1,014万円	13億 9,500万円	1.1
工業用水道			
収益的	2,627万円	2,462万円	6.7
資本的	1,364万円	2,780万円	-51.0
病院			
収益的	61億 8,497万円	58億 9,942万円	4.8
資本的	5億 1,578万円	3億 5,480万円	45.4
下水道			
収益的	11億 2,825万円	12億 9,588万円	-12.9
資本的	8億 4,445万円	12億 5,077万円	-32.5
<b>小計</b>	121億 5,205万円	122億 1,508万円	-0.5
<b>合計</b>	1,017億 5,311万円	979億 8,461万円	4.1

## ■目的税などの充当事業

課税される人や使い道が特定される税金を「目的税」といいます。例えば「入湯税」は入湯客に課税され、観光の振興などに活用します。

目的税など	充当事業	金額
入湯税	消防施設等整備事業	306万円
	観光施設整備事業	671万円
	観光振興事業	8,523万円
都市計画税	土地区画整理事業	2億 7,856万円
	街路事業	6,269万円
	公園事業	200万円
	公債費	1億 6,275万円
地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	社会福祉	8億 5,971万円
	社会保険 (国民健康保険、介護保険)	4億 8,900万円
	保健衛生 (予防費、健康増進費など)	9,675万円
航空機燃料譲与税	騒音等障害防止	2,927万円
	空港に関連する道路等の整備	1億 1,790万円
	消防施設の整備	283万円
森林環境譲与税	担い手育成・確保	959万円
	生産基盤整備	1,500万円
	森林整備・森林管理	4,176万円
	木材利用促進	809万円

## 教育 education



国分中央高校園芸工学科  
西言谷 遥菜さん(18)

### 自分たちが育てた食材で商品開発が楽しみ

形が悪いというだけで市場に出回らず、廃棄される食品を有効活用したり、長期保存できたり、食材の可能性を広げる「食品加工」。レトルト食品などパウチができる新しい設備が県内高校では初めて導入されます。トマトなどが苦手な人でもおいしく食べられるような商品開発や、学校自慢のトウモロコシを使ったスープづくりなど楽しみです。

### 国分中央高校食品加工室改修 事業費：1億275万円

昨年度から食品製造の科目を教育課程に設置。食品加工室や備品などを整備し、さらなる農業教育の充実を図る。

## 林業 forestry



北始良森林組合  
地頭方 寛孝さん(29)

### 暮らしを守る森林 適切な管理で安全なまちを

災害防止や地球環境保全に欠かせない森林には適切な管理が必要。でも林業は担い手不足が深刻です。研修の機会を増やしたり、作業着の購入費などの負担を減らしたりすることで就業しやすくなることを期待します。高性能機械などを導入して、より効率的に管理することで、美しい森林を未来の世代に残していきたいですね。

### 森林環境譲与税事業 事業費：8,572万円

林業振興を図るため、新規参入者への家賃助成などの担い手育成・確保対策や管理放棄森林の森林整備推進などを行う。

## 子育て child rearing



国分郡田の親子  
吉川 杏理さん(29)  
瑛晶ちゃん(1)

### 子どもが安全に遊べて大人もくつろげる施設を

雨の日でも子どもが遊べる施設が欲しいねと友人などと話していました。授乳室やおむつ替え室はもちろんですが、親子で食事が楽しめるレストランもあつたらいいですね。年齢に合わせて遊べるエリアを分けるなど、子どもたちが安全に楽しめる施設ができることを期待します。霧島市は広いので1カ所だけでなく、ほかの場所にもできてほしいです。

### こども館施設整備事業 事業費：9,742万円

適度な遊びの体験を通して、子どもの基礎体力や運動能力の向上、創造力の育成などを目的とした「全天候型こども館」を整備する。



令和2年度に実施する主な事業を、市民の皆さんの声と共に紹介します。

# みんなの期待

令和2年度の事業概要

## 福祉 welfare



いきいきチケット利用者  
内村 千文さん(79)

### 利用範囲が広がり使える人が増えれば

今は運転ができないので、図書館や病院に通うバスでいきいきチケットを使っています。足腰が弱くバスに乗ることが難しく、チケットの使い道がないという知人もいたので、タクシーなどにも使えるようになればいいなとグラウンドゴルフ仲間と話していました。行動範囲が広がることで、みんな生き生きと暮らせたらいいですね。

### いきいきチケット支給事業 事業費：1億91万円

高齢者などに交付しているいきいきチケットの利用範囲を市営プールやタクシーに拡大し、外出の機会などをさらに増やす。

## スポーツ sports



ハンドボール愛好者  
田畑 梨花さん(26)

### 日本トップレベルのプレー 家族で堪能したい

中学からハンドボールを始め、今でも社会人チームでプレーしています。全国から集まったトップレベルの試合が地元で見られるので、大会が待ち遠しい。夫もハンドボールをしているので家族で見に行きたいです。霧島市には日本リーグの強豪・ソニーもあり、ハンドボールが盛んな地域。国体を機にもっと人気が出て競技人口が増えてほしいです。

### 国体などの開催に向けた取り組み 事業費：8億3,500万円

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会の競技運営を行う。市民一体となった感動の大会になるよう、広報・啓発する。

## 防災 disaster prevention



市ALIT (外国語指導助手)  
リズビー・アーマーさん(31)

### 多言語対応の災害情報 多様性社会には必須

日本では異常気象による豪雨や大型台風、地震など、災害はいつ起きてもおかしくないといわれています。県のJETプログラムからの情報は届くまで時間がかかり、通信会社からの警報は日本語のみ。学校の英語教諭や英語が話せる日本人の友人に頼るのが現状です。多言語対応の防災アプリは私たちには欠かせないもの。できたらダウンロードします。

### 災害発生対応事務(防災アプリ) 事業費：1,601万円

防災行政無線などで情報取得が困難な地域の人や外国人、聴覚障がい者など、多くの人に防災情報を伝える手段としてアプリを開発。